2023年度　日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
マルチメジャー											
対象	２年次	開講期	前・後期	区分	選択	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	井口雅人/野中志乃			実務経験	有	職種	音楽プロダクション制作業務				

担当教員紹介

ダンススタジオにて店舗運営管理・ダンサー育成業務・キャスティング業務等幅広く実務を経験。マットピラティス指導者資格、コンディショニングコーチ認定などダンサーのセカンドキャリアに役立つ資格を有する。

授業概要

この科目では音楽業界の仕事内容を総合的に理解します。コンサート制作、コンサート照明、PA技術、舞台技術、レコーディング技術、楽器実演、歌唱実演、ダンスパフォーマンスなど、それぞれの仕事の持つ意味や基礎技術を学び、様々な専門技術が集まり成立しているエンタ-テイメント業界の本質を知る事で、結果自分の就く職業についても深く学ぶことを目的とします。

到達目標

この科目ではコンサート制作、コンサート照明・PA技術、舞台技術、レコーディング技術、楽器実演、歌唱実演、ダンスパフォーマンスから学生が自分のスキルアップのために学習したいジャンルを研究し、自らのキャリアアップにつなげるための知識を付ける事を目標とします。

授業方法

本講義ではガイダンスによる事前説明後、職業研究、研究発表、技術講習、技術発表を行います。また楽器演奏や歌唱、ダンスパフォーマンスなど実演を伴う授業では基礎技術理解のための実習形式の授業を行います。

成績評価方法

平常点　　100%　積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

履修上の注意

本講義では実技実習を伴う講義がありますので、服装や体調管理などの事前準備を必ず行った上で受講する事。また講義に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーを守ることを求める。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

教科書教材

毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、講義毎に指示する

回数	授業計画
第1回	事前学習/学習テーマにそった事前知識を調査し、情報を整理することができる
第2回	事前調査報告/事前調査によって整理した情報を他者と共有するために説明、発表することができる
第3回	聴講/知的好奇心をもって聴講し、見識を深め、テーマについて深層まで探究することができる
第4回	聴講結果報告/聴講内容を振り返り、新たな知識を定着させることができる
第5回	聴講結果報告・まとめ/結果報告、自ら調査した事柄を他者と共有するために、情報を整理して説明することができる